

3M 製品説明書

1999年9月

コントロールタック™ プラスフィルム 160-30

1. 特徴

コントロールタック印プラスフィルム 160-30 は、ユニークな接着剤を使用し、1年以内ならば基材に接着剤を残すことなく再剥離可能に設計された塩化ビニルフィルムです。また、粘着剤にガラス粒子をコーティングしてありますので基材の上に置いてはすぐに接着せず、広い面積でも自由に位置決めができます。貼り付けは平滑な基材にのみ行い、コルゲート板のような凹凸のある基材には使用しないでください。

2. 製品寸法

914mm X 45.7m 1220mm X 45.7m

3. 構造

厚さ 0.13 mm (粘着剤を含む)
色 白色

4. 接着性

粘着剤 ポジシヨナブル感圧型再剥離タイプ (着色粘着剤)

貼り付け温度 4 ~ 38

接着力

(1) 測定方法

幅 25mm の帯状のフィルムを各基材に貼り付け、温度 20、相対湿度 65% で 24 時間放置する。その後、引張試験機を用いて、引張速度 300mm / 分で 180° 方向に引き剥がす。

(2) 測定結果

基 材	接着力
アルミニウム板	13
F R P 板	10
A B S 樹脂板	10

(N / 25mm)

5. 耐候性

屋外の垂直面に使用した場合、約 3 年の耐候性を有しています。

6. 印刷インキ

- (1) スクリーン印刷
3900 シリーズインキを用いて印刷を行って下さい。
- (2) クリアーコート
グロスクリアー-3920 またはマットクリアー-3930 を使用して下さい。

7. 特 性

特 性	試験方法	結 果
引張り強度	引張試験機を用い、つかみ間隔 100mm で、300mm / 分の速度で引っ張る。	56 N / 25mm
伸 び	同 上	100%
寸法安定性	10cm × 25cm のパネルに貼り付け、65 で 48 時間加熱後のクロスカットの最大開きを測定する。	0.8mm
使用温度範囲	各温度にさらし、良好な接着力と最小限の変色及びクラックの発生を調べる。	- 34 ~ 93 (連続使用の場合は 65 以下)
耐衝撃性	0 の環境下において、ガードナー衝撃試験機により、0.6m の高さから 2.3kg のオモリを落下させる。 (基材：1mm 厚アルミニウム板)	影響なし
耐化学薬品性	40 温水 (24 時間浸漬) SAE20. モーターオイル (24 時間浸漬) 10% 塩酸 (10 分間浸漬) 10% アンモニア水 (10 分間浸漬)	影響なし 影響なし 影響なし 影響なし

* 試験条件を明記していないものは全て温度 23 、相対湿度 65% での試験結果です。

8. 保 管

直射日光の当たらない乾燥した場所に 38 以下で保管してください。1 年間の保管が可能です。

9. 備 考

プラスチック基材に貼り付ける場合、材質によっては貼り付け後に気泡を生じるものがありますので事前のテストが必要です。

* ここに出ている数値は平均的なもので、保証値ではありませんので、規格などの作成には使用出来ません。